

NSG グループ サプライヤー行動規範

はじめに

NSG グループは、「経営理念と行動指針」で伝えているとおり、プロフェッショナルで合法的かつ倫理的な事業活動によって、世界的に優れた評判を得るべく努力しています。

NSG グループが従業員に期待する行動基準は、「NSG グループ行動規範」に文書化されています。そして、NSG グループがサプライヤーに期待する行動、手続きおよび手順は、この「サプライヤー行動規範」に定めています。

この規範は、現時点で可能な限り、公正で良識ある事業活動への取り組み方を示しています。また、関連するすべての法規定を反映しています。

NSG グループに資材またはサービスを提供するにあたり、すべてのサプライヤーは、適用されるすべての法令に加えて、この行動規範を遵守していただく必要があります。また、この規範の遵守を実証するために必要な情報を NSG グループが合理的に要請した場合、これに応じていただく必要があります。

良好なガバナンス

倫理的行動は、NSG グループが行うあらゆる活動に不可欠な要素です。贈収賄や汚職関連リスクを回避するための厳格な基準の適用および NSG グループの高い倫理基準の遵守は、我々の事業が継続的に成功するために必要不可欠です。

NSG グループのサプライヤーは、日常の商取引において詐欺行為や不正行為を犯すことなく、公平かつ公正に、顧客、供給業者およびその他の事業者と取引を行っていただく必要があります。サプライヤー各社の従業員一人一人には、高いプロ意識と倫理観を持ち誠実公正に行動することがその責任として求められます。

NSG グループは、すべてのサプライヤーに以下の実施を要請します。

- 自由な競争または市場参入を歪曲する行為、あるいは独占禁止法などの競争法に関して適用される法的ルールに抵触する行為の一切を禁止する。
- 関係者による賄賂の申し出、約束または提供、および賄賂の要求、受領承諾または受け入れを防止する。
- サプライヤーの取締役、執行役員、または従業員が、公人として活動しており、その立場が NSG グループとの関係に関連しうるとサプライヤーが気づいた場合、直ちに NSG グループに通知する。
- サプライヤーの取締役、執行役員、または従業員と NSG グループの従業員が、利益相反をもたらしうる関係にあるとサプライヤーが気づいた場合、直ちに NSG グループに通知する。
- 従業員行動規範を運用し、これを維持する。

企業の社会的責任

NSG グループは世界規模で事業を展開する主要企業の一員として、世界各国の従業員や事業を営む地域社会、そして事業上の多くのステークホルダーと深く関わりをもっています。グループは企業の社会的責任を真剣に受け止め、国際的に認識されている人権を尊重します。

すべてのサプライヤーは、最低要件として、国際労働機関（ILO）の労働基準を遵守する必要があります。

すなわち、サプライヤーは人権尊重を促進する雇用基準を適用すべく努力していただく必要があります。採用・昇進・異動・解雇等において、人種・皮膚の色・信条・国籍・年齢・同性を含む配偶者の有無・妊娠および出産育児・性別・性転換・性的指向・宗教または信仰・民族または種族的出身・障害の有無・所属する労働組合・支持政党・その他の法で保護された地位等を理由とする意図的な差別を行ってはなりません。

国や地域によって年齢差別に関する法律があれば、それを遵守していただく必要があります。いかなる場合も、虐待、ハラスメント、威嚇行為に対しては厳格に対応し、これらの被害を訴えた個人への圧力や報復行為も許されません。

NSG グループは、人道的な観点から、武力紛争が継続している国で産出されたことが明らかであるスズ、タングステン、金、および tantalum などの原材料を使用しません。

NSG グループはすべてのサプライヤーに以下の実施を要請します。

- 職場環境に内在する危険を合理的に実行可能な範囲で最小限に抑えることによって、安全で健康な職場環境を提供する。
- 危険な物質、機械または作業から発生するリスクを最小化する。
- 効果的な安全指針を運用し、これを維持する。
- 労働時間に関する国の雇用関係法令を尊重する。NSG グループは、強制労働やその幫助を行なうサプライヤーとは取引を行わない。15 歳未満（または法の定めがあればこれより上の年齢）未満の年少者を雇用してはならない。
- NSG グループの施設で働くまたはその施設を訪問する場合、アルコールや薬物乱用に関するポリシーも含め、NSG グループが国内で定める安全衛生に関するポリシーを遵守する。

環境への責任

NSG グループは、環境サステナビリティに全面的にコミットしています。NSG グループのサステナビリティポリシーには、気候変動への取り組みに対して NSG グループの製品が果たすことのできる独自の貢献内容が明示されており、さらに自社のエネルギー利用や資源管理の改善にあたり NSG グループが直面している課題も明記されています。NSG グループは当社グループのサステナビリティポリシーに則して、サプライヤーと、そして必要に応じて政府、規制当局、科学団体およびその他の関連するステークホルダーと建設的に連絡・連携をとり、持続可能な開発（発展）という共通目標に向かって推進をもたらすような、企業や地域社会によるさまざまな取り組みの推進を図ってまいります。

従って、NSG グループのサプライヤーもまた、環境に与える影響を低減させるための重要な役割を担っていることを認識していただく必要があります。

サプライヤーが環境保護のために最適な行動を実践しようと継続的に努力することにより、豊かで持続可能な未来を創造していく過程の一端を担うことを期待します。

NSG グループはすべてのサプライヤーに以下の実施を要請します。

- 適用されるすべての環境法規を遵守する。
- 自社事業の環境リスクに合わせた環境指針を策定する。
- 適用される法律、規制および基準、ならびに社内規則や手順を遵守することにより、危険物質を管理する。サプライヤーは、自社の従業員、施設、周辺の地域社会および環境に重大な損害をもたらす危険物質の放出、火災、爆発、その他の大規模事故を未然に防ぐべく、あらゆる対策を講じるよう努めなければならない。
- 既存の工場や設備を稼動するにあたって環境に与える影響を最小限に抑える方法を定めた手順に従う。
- 従業員にトレーニングや必要なリソースを提供し、個々の従業員に環境保護に対する責任の自覚を促す。

サプライヤーは、自らの供給業者、受託業者、下請業者に対しても同様の基準を適用し、求められた場合にはその証拠を提示していただく必要があります。

リスク管理

NSG グループの業務範囲には事業活動にとって潜在的なリスクとなりうるものも含まれているため、効果的なリスク管理が必要です。NSG グループは、従業員および株主双方に対する義務を果たすべく、責任を持ってリスクを管理しています。

NSG グループはサプライヤーがリスクに対して責任ある態度を示すことを期待しており、さらに翻って、サプライヤー自身もまた同じことを自らの供給業者に要請するよう期待します。

NSG グループはすべてのサプライヤーに以下の実施を要請します。

- 経済的損失のリスクを最小化すべく、責任ある賢明な方法で事業運営を行う。
- NSG グループのサプライチェーン内のリスク度合いを著しく上昇させる問題や変化があった場合には NSG グループに通知する。
- 自社の供給業者リスク評価プロセスを確立・維持する

サプライヤーとの協力発展

NSG グループは、サプライヤーが期待に込んでいるかに基づいて評価を行いません。選定のプロセス中および選定プロセス後の両方において、継続的な改善を促進するツールとして主要業績評価指標（KPI）を使用します。

NSG グループは、サプライヤーに対して、最新の期待事項に従った事業の運営を期待するだけではなく、例えば NSG グループやその顧客の将来における要求、もしくは政府が市民

の健康と生活環境を継続的に向上させるために将来において制定する法律に基づいた要求について理解し、準備をしておくことも期待します。

NSG グループは、サプライヤーと共同して以上の試みを実施し、または既存の解決策を改善します。対象とする分野には、技術革新や業務改善が含まれます。

参考文書	NSGSCOC
発行日	2014年8月
発行番号	3